

令和7年度保険者機能強化推進交付金及び介護保険保険者努力支援交付金（インセンティブ交付金）の評価結果について

1 制度の概要

市町村の様々な取組を支援するため、国から交付される交付金である。

取組内容

- ・高齢者の地域における自立した日常生活の支援
- ・要介護状態となることの予防、要介護状態の軽減や悪化の防止
- ・介護給付等に要する費用の適正化

各自治体の取組を客観的な指標で評価し、達成状況（評価指標の総合得点）に応じて交付金額が決定する。

交付金の配分に係る主な評価指標

- ・PDCAサイクルの活用による保険者機能の強化
- ・ケアマネジメントの質の向上
- ・多職種連携による地域ケア会議の活性化
- ・介護予防の推進
- ・介護給付適正化事業の推進
- ・要介護状態の維持・改善の度合い

平成30年度に保険者機能強化推進交付金が創設され、さらに令和2年度には介護予防や健康づくりなどに資する取組を重点的に評価するため、介護保険保険者努力支援交付金が創設された。

2 令和7年度の評価結果

保険者機能強化推進交付金			国分寺市 得点	26市平均 得点
		配点		
目標Ⅰ	持続可能な地域のあるべき姿をかたちにする	100	58	68.3
目標Ⅱ	公正・公平な給付を行う体制を構築する	100	80	70.6
目標Ⅲ	介護人材の確保その他のサービス提供基盤の整備を推進する	100	57	62.9
目標Ⅳ	高齢者がその状況に応じて可能な限り自立した日常生活を営む	100	65	44.4
合計		400	260	246.3
介護保険保険者努力支援交付金			国分寺市 得点	26市平均 得点
		配点		
目標Ⅰ	介護予防/日常生活支援を推進する	100	49	58.7
目標Ⅱ	認知症総合支援を推進する	100	26	53.9
目標Ⅲ	在宅医療・在宅介護連携の体制を構築する	100	40	75.6
目標Ⅳ	高齢者がその状況に応じて可能な限り自立した日常生活を営む	100	65	44.4
合計		400	180	232.6

3 令和7年度の交付額

保険者機能強化推進交付金 7,428,000円

介護保険保険者努力支援交付金 16,415,000円